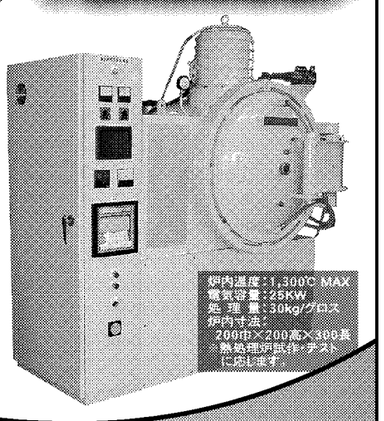
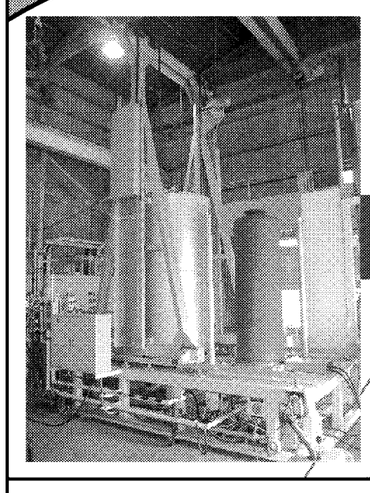
最高の金型には、最適な熱処理を。

最適な熱処理条件による 品質向上
差別化を実現！
熱処理の内製化により 短納期対応

NVF-30P
小型真空熱処理炉



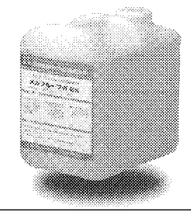


抜群の密着度で金属の寿命をUP！
TiC、CVDコーティング、金型・金属部品の真空熱処理
自社製CVDコーティング装置、真空熱処理炉にて
受託加工、承ります。

中日本炉工業株式会社　0120-38-5141（ミワ）
本社・工場　〒490-1203　愛知県あま市木折　TEL〈052〉444-5141　FAX〈052〉444-1917
熱処理事業部　TEL〈052〉444-7561
ISO 9001 REGISTERED FIRM
http://www.nakanihon-ro.co.jp　info@nakanihon-ro.co.jp

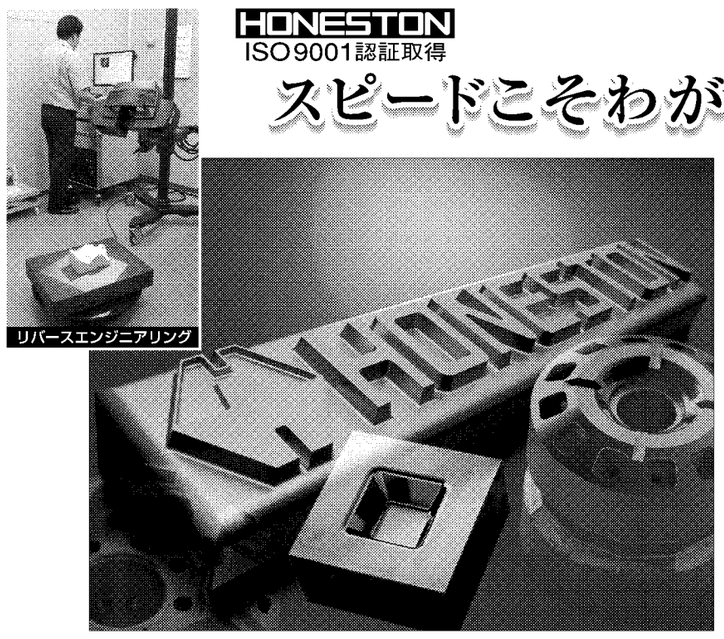
ワイヤーカット放電加工用防錆添加剤
メカプルーフW-2K

加工中の錆・電蝕防止!!
微量で抜群の効果!!
超硬合金の腐食防止に!!
スラッジ・樹脂の付着防止!!
機械内部をクリーンに保つ!!
べとつかない!!



地球環境時代に応える専門メーカー
NC 日本メカケミカル株式会社
URL http://www.nichi-mecha.co.jp/　E-mail info@nichi-mecha.co.jp
中部：愛知県豊川市穂ノ原3−2−23　☎0533(84)3245　FAX 0533(84)3429
東京：東京都小平市小川西町4−14−27　☎042(345)1356　FAX 042(345)1527
神戸：神戸市東灘区住吉宮町2−19−20　☎078(842)6096　FAX 078(842)6196
福岡：福岡市博多区西春町3−2−21　☎092(585)6360　FAX 092(585)6369

HONESTON
ISO9001認証取得
スピードこそわが社の命です。
Aichi Quality 認定番号307


リバースエンジニアリング

プレス金型部品の専門企業として
品質追求は当然のこととして
いかに素早く製品をつくりあげお届けするか。
「一個づくり」はもとより
あらゆる段階で行動革新に取り組み
お客様にお応えしていく。
それが、わが社の「いのち」です。

21世紀のフレキシブル・カンパニー
オネストン株式会社
URL http://www.honeston.co.jp/
本社／〒468-0055　名古屋市天白区池場三丁目501番地の2　TEL(052)803−5811(代)　FAX(052)804−0192
小牧営業所／〒485-0825　愛知県小牧市大字下末四反田414−8　TEL(0568)75−4531(代)　FAX(0568)75−4532
工場　TEL(0568)75−4531(代)　FAX(0568)75−4532
岡崎営業所／〒444-2106　愛知県岡崎市真福寺町字牛落20番18　TEL(0564)66−2151(代)　FAX(0564)66−2152
工場　TEL(0564)66−2151(代)　FAX(0564)66−2152
静岡営業所／〒416-0906　静岡県富士市本市場117−8　TEL(0545)88−5811(代)　FAX(0545)88−5820
九州営業所／〒812-0871　福岡市博多区東雲町2丁目1−22 新英ビル102　TEL(092)588−7020(代)　FAX(092)588−7025
HONESTON AMERICA CORPORATION
2301 MAGGARD DR., SUITE 110, LEXINGTON KY 40511
TEL 859−243−0252　FAX 859−243−0255

「チーム・オールジャパン」を目指して

中長期的な視点に立ち モノづくり「全体最適」

松野金型製作所　代表取締役　松野　行秀

金型生産の海外移管とコストダウンの流れは、すさまじい勢いで金型業界を襲っている。小規模事業者が大部分を占める金型業界にとって、もはや自助努力の限界を超えており、倒産・廃業が相次いでいる。高額な初期投資の必要性から若者による起業はほとんどなく、20年後には業者数が30−40％にまで減少すると危惧されている。一方で日本の社会全体に目を移すと、壊れやすい製品の増加、原因不明のリコールの多発、そして海外勢の躍進など、消費者にとってもメーカーにとっても憂慮すべき事態が相次いでいる。筆者はこの状況を「日本人らしく幸せに暮らせない社会」だと感じており、その打開策として、モノづくりの最上流に位置する製品メーカーに、今こそモノづくりのあり方を見つめ直していただきたいと筆を取った。

モノづくりのあり方を見つめ直す上で、着眼点の一つとなり得るのは「金型の良しあしとは？」という点だ。金型の海外生産は、製品の低価格化とそれを実現するためのイニシャルコストの削減という面では成果が上がったかもしれない。しかし、はたしてどれだけの人を本当の意味で幸せにしただろうか。

精度に劣る海外製金型は故障しやすく、寿命も短い。そのため、製品を大量生産する際には修理や作り直しといった、余分な費用を発生させている。また、製品自体も故障しやすくなり、メンテナンスなどのコストを誘発する。なにより、製品を使用する消費者の満足度は著しく低下するだろう。つまり、金型の海外手配は、長期的視点から見ると数々の不利益を生み出してしまっていると考えられる。

意匠・外観の確認、内部機構の検討などには樹脂造形技術を活用できる。３次元形状データの提供後、最短で翌日の納品が可能

日本製金型はこの逆である。何万個、何十万個という製品を不具合なく生産し続ける日本製金型は、長いスパンでのコストを抑えることが可能だ。優れた金型とはこのように、中長期的な視点に立って判断すべきものではないだろうか。

第2の視点は、モノづくりにおける「全体最適」だ。あらゆる部品には、公差が定められている。しかし、全部品が公差内に収まっていたとしても、組み立てたときに思わぬ齟齬が発生するのがモノづくりだろう。この事態に際して、従来は製品メーカーがリーダーシップを発揮し、下請け企業間の調整を行ってきたという流れがあった。また、下請け企業も「オールジャパン」の誇りのもとに一致団結し、カイゼンを重ねてきた。

ところが現在は「公差内に収まった部品をより安く作る」ことが最重要課題となっている。そこに全体最適の視点は感じられない。まして海外メーカーに対して、日本人と同じ心意気で他社と調整・協業することや、それにともなう機械では制御できない数マイクロメートル単位の調整を求めることは不可能に近いだろう。原因不明のリコールが多発する背景はここにあると考えられる。今こそ製品メーカーをリーダーとした全体最適の視点に基づくモノづくりが必要ではないだろうか。それが消費者の満足につながり、製品メーカー、ひいては全製造業者の幸せにつながるはずである。

「オールジャパン」は、第3の着眼点でもある。金型というモノづくりにおけるコア技術にまで及んだ海外移管が招いた結果は、技術流出にほかならない。

資源のない日本が国際社会で生き残る道は、今以上の技術立国となることだろう。そのためには、開発と量産というモノづくりにおける二大重要ファクターを、国内でブラックボックス化しておかなければならない。これは、将来を見通した企業戦略として考えるべきものである。

当社は現在、試作技術を導入し、モノづくりの開発段階から貢献できる体制を整えている。また、3年前から研究を行っている加飾成形技術は、今後の製品開発に生かせる技術として注目を集めている。それらは全て「量産時に最高のパフォーマンスを発揮してモノづくりを最適化する」という視点から導入したものだ。この考え方が製品メーカーをはじめとした国内製造業の中で共有され、「チーム・オールジャパン」が再結成されることが、技術立国への道、そして消費者も作り手も幸せになる方策ではないだろうか。

ひと昔前とは違い、現在の日本人は過度なぜいたくを求めてはいない。家族をはじめとした身近な人々の暮らしを守りながら、働く喜びや仕事を通じて社会に貢献できる喜びを感じることができれば、十分に満ち足りた毎日を送ることができるだろう。これが「日本人らしく幸せに暮らせる社会」ではないだろうか。それは当社も同じだ。そのためにも大切なのは「オールジャパン」の誇りであり、この誇りとつつましい幸せが得られるのであれば、われわれ日本人は世界を驚かす結束力を発揮することができるだろう。コストと品質という両立しがたい課題さえ実現可能かもしれない。全てのカギは、製造メーカーを含め、モノづくりをどのように見つめるかという視点次第であろう。

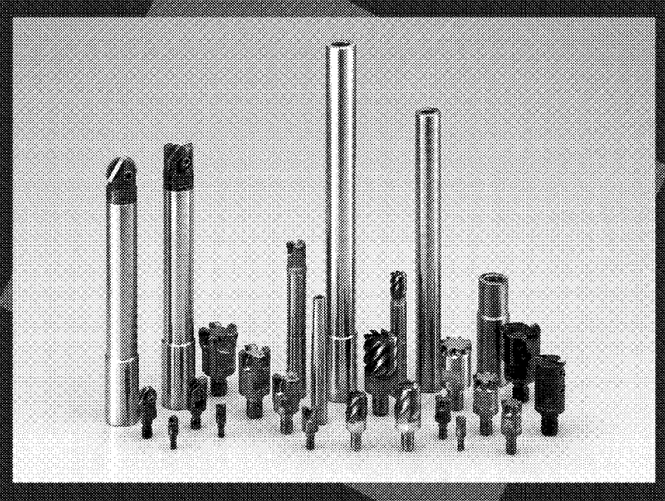
加飾成形技術は多品種小ロット生産やデザインの多様化を容易にする。また、製品の企画開発にも貢献する

DOVE IQ MILL
ダブIQミル
HIGH LINE
買い機械加工

先進且つ、独創的な
ハイポジチップ形状
8コーナー使いチップ
・ハイポジ45°　リードフェースミル
・ダブテイル構造でチップを強固にクランプ
・ビビリを抑制
・低いマシン動力でも優れた加工性能
・最大4.6㎜迄の切込みが可能
・カッター径:50−160㎜
高性能、賢い
ミーリング加工用工具

Member IMC Group
イスカルジャパン株式会社
http://www.iscar.co.jp
本社　〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-5-3　千里朝日阪急ビル15F　Tel. 06-6835-5471　Fax. 06-6835-5472
東京支店　〒143-0016 東京都大田区大森北1-17-2　大森センタービル 7F　Tel. 03-5764-1181　Fax. 03-5764-1182
名古屋支店　〒464-0850 名古屋市千種区今池5-1-5　名古屋センタープラザビル9F　Tel. 052-735-3981　Fax. 052-735-3982
仙台営業所 Tel. 022-304-2291　郡山営業所 Tel. 024-933-6921　長岡営業所 Tel. 0258-23-3701　上田営業所 Tel. 0268-28-5231　太田営業所 Tel. 0276-38-5801　水戸営業所 Tel. 029-257-0321　厚木営業所 Tel. 046-226-6681　金沢営業所 Tel. 076-258-7931　浜松営業所 Tel. 053-482-0091
安城営業所 Tel. 0566-71-3471　四日市営業所 Tel. 059-350-0151　草津営業所 Tel. 077-566-7071　神戸営業所 Tel. 078-304-6871　姫路営業所 Tel. 079-286-8651　岡山営業所 Tel. 086-242-0251　広島営業所 Tel. 082-831-1871　福岡営業所 Tel. 092-432-2731

DIJET
MODULAR is the BEST



モジュラーヘッドシリーズは、
豊富なバリエーションの超硬アーバ「頑固一徹」と各種ヘッドを用意。
お客様の加工能率改善に貢献します。

ISO9001 JQA-2089　ISO14001 JQA-EM1580
ダイジェット工業株式会社
本社　〒547-0002　大阪市平野区加美東2-1-18　Tel.(06)6791-6781　Fax.(06)6793-1221
東京支店／Tel.(048)949-7720　Fax.(048)949-7730　名古屋支店／Tel.(052)851-5500　Fax.(052)851-8311
大阪支店／Tel.(06)6794-0216　Fax.(06)6794-0217
仙台・北関東・南関東・浜松・三河・三重・富山・広島・九州
●インターネットホームページ　www.dijet.co.jp
●技術相談フリーダイヤル　0120-39-81-39（サンキュー ハイ サンキュー）